

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 13 日

事業名称		中央図書館事業費 [中央図書館事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	図書館費	事業番号	2
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央図書館 課 事業 係					課長名		浴 靖子			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2		
【施策名】 生涯学習の充実								総合計画書(ページ)	35		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	東大和市立図書館利用対象者 →					市の人口 (令和3年4月1日現在)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 図書等に親しみ、また必要な情報を図書館で得ることができる。 →					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 市民の登録率(利用登録者/人口)					
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	①おはなし会等の行事 ②HP、図書館だより等の広報(PR) ③社会教育団体との共催事業の実施(講演会等) →					①実施回数 ②更新(発行)回数 ③実施回数					
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294					
	成果指標	②の数値	%	38.5	36.0	34.2					
	目 標	②の目標値	%	39.3	38.5	36.0		34.2			
		目標値設定の考え方 前年以上の向上を目指す									
3 経費	活動指標	③の数値	回	①48 ②1 ③1	①45 ②2 ③1	①24 ②3 ③0					
	事業費(実績)		円	27,404,631	26,463,084	26,231,446		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	14,252,429	15,591,553	16,090,165					
		特定財源(国・都・他)	円	13,152,202	10,871,531	10,141,281					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	10.0	9.0	9.0					
		所要人数(再任用)	人	1.0	1.0	1.0					
職員人件費	職員人件費(再任用以外)	円	82,440,000	74,790,000	75,420,000						
	職員人件費(再任用)	円	3,892,000	3,010,000	3,035,000						
事業費+人件費		円	113,736,631	104,263,084	104,686,446						
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和59年度										
	(2) 環境の変化 ・利用者要求が多様化してきた。 ・地区館(桜が丘、清原)が開館した。 ・インターネットを利用したサービスを開始した。 ・近隣市(東村山市、武蔵村山市、立川市)との相互利用協定を締結し、サービスを開始した。										

事業名称	中央図書館事業費 [中央図書館事業]			
担当部署・課長名	中央図書館	課	事業	係 課長名 浴 靖子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について <ul style="list-style-type: none"> ・Web検索の表示について改善して欲しい。 ・リクエストの受付時の対応について改善して欲しい。 ・新しい本をたくさん入れて欲しい。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館中は、宅配・郵送貸出等の要望もあった。 			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ <input type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法：③事業協力（おはなし会への協力）⑥情報提供・情報交換（定例会への参加） ⑦後援・場の提供（活動場所・物品の保管場所等） 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、新しい形での市民協働を相互に検討する。			
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 職員の異動が多いことから、経験・知識の蓄積が困難になっている カウンター、フロアワーク、選書等をとおして経験を積む中での研修もしていく			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 年度前半に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館及び交替勤務となったため、実際の業務を通しての経験を積む機会が減少したが、書架管理や選書等について時間をかけて取り組めた。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 今後も経験・知識を蓄積し、継承していくために、マニュアルの改訂等に取り組む。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：生涯学習の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 各担当の業務のマニュアル改訂を基に、業務内容の見直し等を実施する。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 適正な人員配置			